大筆の大活躍も届かず

新金岡ミス響き準V

準決勝でサヨナラ打を放った新金岡ヤンチャーズ・大筆(右)

5年生の打棒で勢いづいた新金岡ヤンチャーズだったが、細かなミスが響き、栄冠には届かなかった。

準決勝では、最終回に同点に追いつかれたが、直後に5年生・大筆が無死一塁から左翼越えのサヨナラ適時二塁打を放ち決勝進出。「絶対打ってやろうと思っていた。気持ちよかった」と会心の一撃だった。

チームに勢いをつけての決勝。再び大筆が躍動する。二回1死二塁から中前へ先制適時打。ラッキーボーイの活躍で主導権を握ったかに見えたが、その後はバント処理のミスや走塁ミスが出て、春の王者の前に屈した。

「今度は勝って優勝したい」と前を向いた大筆。悔しさを胸に、再び決勝の舞台に帰ってくることを誓った。

▽準決勝

キングジュニアーズ（北大阪）
0100002―3
0101101―4
新金岡ヤンチャーズ（南大阪）

（キ）伊藤―廣瀬　（新）片井啓人―阿部

▽二塁打　大筆（新）

中もずシャークス（南大阪）
3001003―7
4001100―6
川越パンサーズ（東大阪）

（中）立山―片野　（川）岡本、矢野―谷口

▽三塁打　片野（中）

▽二塁打　小林（中）、枝元、矢野（川）

【キング】		打	安
⑥	小野田	3	0
④	賀川	3	1
⑦	安保	4	1
①	伊藤	4	0
②	廣瀬	3	1
③	菊地	3	1
⑧9	楠原	3	1
⑤	小森	3	0
⑨	鈴木	2	0
H8	原	1	0
		29	5

【新金岡】		打	安
②	阿部	3	0
⑤	浅岡	3	1
①	片井啓人	3	0
③	桜井	1	0
R	丸山	0	0
⑨	牡丹	2	0
9	大筆	1	1
⑥	片井啓祐	2	0
④	宮浦	1	0
⑧	山沖	2	0
⑦	伊吹	2	0
		20	2

【中もず】		打	安
⑥	小林	3	2
①	立山	1	0
②	片野	3	2
③	佐藤	3	0
⑨	井上	2	0
⑧	久行	3	1
④	堀川	3	0
⑦	多賀	1	0
H7	岸上	2	0
⑤	北村	4	0
		25	5

【川　越】		打	安
③	枝元	3	1
⑥	河野	4	0
①5	岡本	3	1
②	谷口	3	1
⑧	高橋	3	1
⑤1	矢野	3	2
⑨	中角	3	0
⑦	奥島	3	1
④	定井	3	0
		28	7

▽ジュニア決勝

新金岡ヤンチャーズ（南大阪）
00021―3
3203×―8
交野ファイターズ（東大阪）

（新）八瀬山、榮―榮、八瀬山　（交）山本―内海力丸

▽三塁打　山田2（交）　▽二塁打　水谷（交）

ジュニア選手権

交野初優勝

4年生以下で行われるジュニア選手権では交野ファイターズが初優勝を飾った。4番・山田は2本の三塁打を含む3安打3打点と大暴れ。「目標にしている」という阪神・ゴメスばりの長打で栄冠をもたらした。

七夕の短冊に「試合で三塁打を打てますように」と書いた右の大砲は「次も優勝する」と力強く語った。

【新金岡】		打	安
⑥	浅岡	3	0
④	門山	3	0
①2	八瀬山	3	1
②1	榮	2	1
⑧	今村	2	0
⑦	穴蔵	2	0
⑤	山沖	2	0
⑨	堤	1	0
③	川津	1	1
H	林	1	0
		20	3

【交　野】		打	安
①	山本	3	0
⑤	岡本	2	1
⑥	水谷	2	2
③	山田	3	3
④	大井	3	1
②	内海力丸	3	0
⑦8	矢倉	1	0
⑨	佐藤	2	1
⑧	東野	2	0
7	松口	0	0
		21	8

川越パンサーズ・河野主将「逆転されて、ものすごく悔しい。四球やエラーで無駄なランナーを出さないようにしないといけない」

キングジュニアーズ・小野田主将「最終回に追いついたのは良かったが、気持ちの差で負けてしまった。もっとチームの団結力を高める」